

2021年6月10日

報道関係者各位

国連（経済社会理事会特殊協議資格）NGO  
認定NPO法人テラ・ルネッサンス

## 職員の出向を通じて、国際協力NGO同士の連携を加速 ～関西における国際協力の関心喚起とNGOの"ちから"を強くするために～

認定NPO法人テラ・ルネッサンス（事務局：京都府京都市、理事長：小川 真吾）は、地方での国際協力の気運を高めるために、NPO法人関西NGO協議会（事務局：大阪府大阪市、代表理事：三輪敦子）へ、職員を出向することを決定。出向先では、主にNGOのネットワーク強化に従事し、関西地域での国際協力NGOの連携や、国際協力への関心を喚起する役割を担います。職員の出向によるNPOの連携として珍しい試みに注目が集まっています。

認定NPO法人テラ・ルネッサンスは、「すべての生命が安心して生活できる社会（世界平和）の実現」を目指して、『地雷』『小型武器』『子ども兵』の課題に対するアジア・アフリカでの支援活動、および国内での『平和教育』を中心とした啓発活動を行ってきました。

同時に、「地雷」や「子ども兵」といった地球規模の課題解決、それらの課題を生み出す社会構造を変革するために、国際協力の担い手の一つである「NGO（民間国際協力団体）」のちからを強くすること（基盤強化）も重要です。政府や企業では担えない、国益、私益にとらわれない国際協力や政策提言が、より求められているからです。

けれども、現在、国内外で課題が山積する中で、国際協力への関心が減少していることなども受け、国際協力NGOのちからが弱まっていて、特に、東京以外の「地域」において、その傾向は顕著だと同会では認識しています。

そこで、その状況を変えるべく、弊会職員・栗田佳典の出向を行うことで、関西地域のNGOのネットワークである「関西NGO協議会」と合意。6月1日付で、週3日、関西NGO協議会にて非常勤職員として勤務しています。

**出向理由として、1) 同会にて、講演、スタディツアーなどの運営といった啓発事業を担当し、国際協力・国際交流について、広く社会に伝えていく知見が豊富なこと。2) 関西NGO協議会理事、NGO-JICA協議会NGO側コーディネーターなどに従事した経験から、NGO同士のネットワーク強化を通じて、NGOの基盤整備に貢献できると考えたからです。**

出向を通じて、両団体で協働して、関西地域でのNGOネットワークの強化に貢献し、国際協力への関心喚起、さらには、NGOのちからを強くすることに貢献したいと願っています。

### ◆出向にあたってのコメント（栗田佳典）◆

関西NGO協議会の理事として関わる中で、1団体でできないことであっても、団体同士が力を合わせて仕組みをつくったり、変えたりできること。そして、団体の枠を超えて、社会に訴えていくことの大切さや、関西のNGOが培ってきた連帯の歴史、ネットワークNGOの重要性を学びました。今度は自分がその第一線に立ち、関西地域でのNGOのネットワーク強化を通じて、関西から国際協力の気運を高めていきたいと思えます。

●この件に関するお問い合わせ（取材）について  
認定NPO法人テラ・ルネッサンス 事務局長／鬼丸（鬼丸）  
メール：onimaru@@@terra-r.jp（※正しくは@を2つ削除）  
電話：075-741-8786

●認定NPO法人テラ・ルネッサンス



ひとり一人に未来をつくる力がある

**認定NPO法人 テラ・ルネッサンス**

『すべての生命が安心して生活できる社会の実現』を目的に、2001年に鬼丸昌也によって設立。現在では、カンボジア・ラオスでの地雷や不発弾処理支援、地雷埋設地域の生活再建支援、ウガンダ・コンゴ・ブルンジでの元子ども兵の社会復帰支援を実施。また、日本国内では、平和教育（学校や企業向けの研修）や、岩手県大槌町を中心に、被災者支援活動を展開しています。主な受賞歴：「地球倫理推進賞」（社団法人倫理研究所）、「地球市民賞」（独立行政法人国際交流基金）、「社会貢献者表彰」（公益財団法人社会貢献支援財団）、「企業価値認定」（一般社団法人企業価値協会）、第4回ジャパンSDGsアワード副本部長（外務大臣）賞など。国連経済社会理事会特殊協議資格NGO。

名称：特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス

所在地：京都府京都市下京区五条高倉角堺町21番地jimukinoueda bldg. 403号室

URL：<https://www.terra-r.jp>

理事長：小川 真吾

設立：2001年10月31日（2014年5月30日より認定NPO法人）

事業内容：『地雷』『小型武器』『子ども兵』の課題に対するアジア・アフリカでの支援活動、および国内での『平和教育』を中心とした啓発活動 等